

福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	株式会社ジェイエスコンサルタンツ
所在地	福岡市早良区小田部 5-16-1
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載) —
業種	建設業
電話番号	092-847-0556
ホームページ	—

Well-being 向上 に向けた取組み	私たちは、「社員の幸福が、仕事へのモチベーションを保ち、仕事の成果の質を向上させ、さらには社会への貢献につながる。」と考え、次のような取り組みを行っています。 ・観葉植物やリフレッシュルームを導入し、心地よい職場環境を整えている。 ・柔軟な勤務体制を取り入れ、社員一人一人のワークライフバランスの充実を図っている。 ・社員のスキル向上のため、資格取得を推奨し、受験料の補助などの支援を行っている。		
アンケート実施	☐	アンケートの 社内共有	☐

■SDGs達成に向けた取組みチェックシート

事業者名: 株式会社ジェイエスコンサルタンツ

カテゴリー	チェック項目	3側面該当			具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs																
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。		○	○	・定年を延長し、社員の希望を考慮して継続雇用を実施し、雇用の促進を図っている。 ・多様な人材を受け入れ、社員の個性を尊重し、円滑なコミュニケーションを取れるよう配慮している。							○		○	○							
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	・柔軟な勤務体制や休暇の取りやすい環境づくりを行い、子育てと仕事の両立、社員のワークライフバランスの実現・充実を図っている。							○		○	○							
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	・人権の尊重された職場づくりのため、ハラスメント、SDGsおよびワークライフバランス等についての勉強会を行う。 ・社員が相談しやすい体制が整備されている。							○		○	○						○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	・終業定時には、声掛けを行っている。 ・社員に合わせた勤務時間・形態に柔軟に対応している。 ・社員の健康増進のため、乳酸菌飲料の配布を行っている。							○		○								
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。		○	○	・資格試験受験料の補助を行うなど、資格取得を支援している。 ・留学生・大学生などインターンシップ受け入れ実績があり、学びの場を提供している。								○	○		○	○					
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・社内で行出るゴミは分別を徹底し、紙資源などのリサイクルを行っている。 ・ミスコピーの裏紙をメモ用紙などに活用している。 ・文書の電子化に取り組み、ペーパーレス化を進めている。							○					○	○		○		
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○	・電灯のLED電球の導入や、窓の二重サッシへのリフォームを行い、省エネルギーに取り組んでいる。 ・コンポストを導入し、社内で行出る生ごみやコーヒーの残渣などをたい肥化させ、それを利用して会社の畑にて野菜を育てている。									○			○	○				
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		○	・海洋土木設計業務では、海の生態系や漁業などへの影響も考慮して設計を行っている。 ・太陽光パネルを設置し、グリーン電力の利用に務めている。								○				○	○	○	○		
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・社内のトイレを節水トイレにリフォームを行うなど、節水に努めている。									○								
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。		○	○	・複数チェック体制をとり、ミスの防止を徹底している。 ・納品した設計図書やデータなどをわかりやすく保管している。							○						○				
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・温暖化や津波、台風などによる災害の防止を意識し、また海洋汚染、海の生態系および漁業への影響などを考慮し、堤防や海洋施設の設計を行っている。 ・公共事業において、過剰な設計とならないよう技術力を活かした設計を行っている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。		○		・個人情報の流出を防ぐため、長時間パソコンを使用しないときはシャットダウンするよう徹底している。 ・情報システムにセキュリティ対策を施している。																○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。		○		・法令遵守の重要性を社員に周知している。																○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	・経営理念を明文化し、社員全員で共有できるよう掲示している。										○	○					○	
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・災害が起きた場合の避難場所を決めて、社員家族にも周知しておく。 ・携帯消火器の社員への配布を行っている。 ・どのような事態にも柔軟に対応できるよう、社員自ら考え行動している。													○			○	